

# 第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦評報告書

競技日	平成26年 8月 9日	試合番号	D-1
種別・回戦	女子・1回戦	会場	貴志川体育館

JJGANG		RUNRUNS		得点チェック欄		
25	12	前半	11	19	前半	<input type="checkbox"/>
	13	後半	8		後半	<input type="checkbox"/>
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	大東 裕
<p>試合開始早々RUNRUNSが速攻で8番高井、4番田林が得点を決める。その後JJGANGがセットプレーで2番勝木が2点を返した。その後もお互いに得点を決め、一進一退の攻防をする。15分過ぎからJJGANG8番辻と11番竹山がロングシュートを決め、流れをつかみかけようとしたが、RUNRUNS5番島崎と2番阪中のサイドシュートと4番田林が速攻を決め、前半をJJGANG1点リードで折り返した。後半はJJGANGの得点から始まった。後半8分過ぎから2番勝木の得点を機にJJGANGのペースになった。RUNRUNSのキーパー1番筒井のビックセーブが飛び出すなど盛り返しを見せるが、JJGANGのスピードが勝り、点差を縮めることがなかなかできなかつた。その後JJGANGは9番臼井の速攻などが冴えわたり、完全に試合を支配し25対19で2回戦に駒を進めた。</p>		

送信担当記録委員

的場 知嘉子